

浜北の産業革命

一日清紡がつくりあげた企業城下町を中心に

静岡県立浜名高等学校史学部

本研究の目的は、浜北地域の産業の成長に伴う街の発展を、日清紡の企業城下町から明らかにすることです。

大正から平成にかけて、静岡県浜松市浜北区（現在の浜名区）に日清紡績浜松工場という繊維工場がありました。このことを知った私たちは、日々通っている浜名高校の前身校が裁縫女学校であったこともあり、浜北地域の繊維工業について興味を持ちました。そこから、浜北地域の産業の成長に伴う町の発展を、「日清紡の企業城下町」に着目して明らかにすることを目的に、研究活動を始めました。浜北地域には繊維工業によって起こった「産業革命」があったのではないかという仮説を、日清紡は地域とどのような関わりがあったのか、どのような影響を与えたのかの二つの観点を軸にして調査を進めました。

「企業城下町」とは、企業とともに都市が発展し、企業が地域に大きな影響力を持つ都市のことを指します。私たちは、浜北地域は日清紡ができたことによって栄えていった「日清紡がつくりあげた企業城下町」であったのではないかと考えました。よって、「企業城下町」という視点から、日清紡ができる前と後での浜北の変化、そして発展を見ていくことにしました。

はじめに、現在はショッピングモールとなっている工場跡地へのフィールドワークを行いました。当時の名残はほとんど残ってはいませんでした。日清紡の歴史がまとめられた看板が今も残されています。

次に、工場が稼働していた当時、工場内で働いていた方々や当時から続いている工場付近のお店へのインタビューも行いました。どの方も当時の様子を懐かしみ、思い出深く話されているのが、印象的でした。当時の日清紡や浜北地域の雰囲気を掴める、とても良い機会となりました。

また、当時の情景が描かれた手記や日記の分析・考察、当時の工場周辺地域の推定マップの作成などにも力を入れました。自分たちなりに分析を行い、当時がどんな環境であったのかを色々な視点から考察しました。

ずしも適切にも見えないことからの試みと考えていただければ幸いです。前回の産業経済編、前々回の富士山静岡空港編に引き続く刊行です。今後、社会教育文化資料編を予定し、最後に 1960 年代以降の静岡県通史編の刊行を予定しております。

https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/pr/1046788/1043014.html?fbclid=IwY2xjawQ6oiRleHRuA2FlbQlXMQBzcnRjBmFwcF9pZBAyMjIwMzIxNzg4MjAwODkyAAEejnWOEdWgpGwyuqV0hfDdUHRv0lNcaiCscqb5zI9g6QHGoQnd1NOpliJU0YU_aem_V7yM-NCesa64jZIGCu_T0Q

<https://www.pref.shizuoka.jp/.../pr/1046788/1043014.html...>

例会のお知らせ

<6月例会>

日時：6月28日（日）14:00～17:00

場所：Web 会議システム ZOOM/鎌倉文庫

申込方法：本誌2ページをご覧ください。

内 容：浜北の産業革命 一日清紡がつくり

あげた企業城下町を中心にー

報告者：嶋田祐篤氏、藤原知央氏、山本奏太氏、澤木彩菜氏（静岡県立浜名高等学校史学部）

*今回は日曜日開催ですので、御注意ください。

<7月拡大例会>

日時：7月18日（土）13:00～17:00

場所：Web 会議システム ZOOM/鎌倉文庫

申込方法：7月会報に掲載します。

内 容：宮地正人著『自由民権創成史』合評会

報告者：橋本誠一氏（会員）、伊故海貴則氏（会員/公議研究会）、今村直樹氏（会員/公議研究会）

リプライ：宮地正人氏

<会報に原稿をお寄せください>

会報原稿を募集しています。短いものでも結構ですので、ぜひご寄稿ください。会報原稿は、下記のアドレスにメールで送ってください。但し、掲載号については会報編集担当者にお任せください。どうぞよろしくお願いいたします。

メールアドレス：cqh00053*nifty.ne.jp

（*は@に変えてください。）

会報編集担当 川上）

静岡県近代史研究会会報 第573号（月刊）

2026年6月10日

非売品（非会員は印刷実費100円）

連絡先 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

静岡県立大学 国際関係学部 森山優研究室

電話：054-264-5386（直通）

年会費：4,500円（メール会員は3,500円）

ゆうちょ銀行払込口座：00850-6-54573

ホームページ：

<https://shizuokakenkindaishi.wordpress.com/>